



議会だより

たまかわ

No.163

令和3年
4月15日

3月定例会

主な内容

卒業の春	2
令和3年主な事業ピックアップ ..	4~5
補正予算など	8~10
第1回臨時会	11~13
一般質問で6議員が村政をただす	14~20
委員会活動	21
村民の声	22



羽ばたけ! 卒業生 (玉川第一小学校卒業式より: 3月23日)



須釜小学校卒業式（3月23日）



玉川中学校卒業式（3月12日）



こども園卒園式（3月18日）



玉川村議会 ■ 3月定例会 ■

審議議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対、提は提出者、欠は欠席 須藤議長は採決に加わらないため空欄 全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略します。

Table with columns for proposal number, name, decision, and 12 council members (須藤安, 林針, 小井, 石井, 渡邊, 小林, 大和田, 飯島, 西川, 三瓶, 塩澤, 須藤利). Rows include proposals 4-30, requests 1-2, and resolutions 1-3.

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。 ※金額は万円未満切り捨て。

44億5,100万円

あらまし

玉川村議会3月定例会は、3月5日から11日までの7日間で開催された。

村長より令和3年度施政方針では、「村民と共に歩み育む 心豊かな村づくり」を基本理念として、「未来（あす）が輝くむらづくり、“元気な”たまかわ」を目指すため、5つの基本目標（次ページに掲載）を掲げ各種事業を全力で取り組むとの表明がなされた。

今定例会では、条例制定や補正予算、新年度予算などの議案24件、人事案件6件、請願2件、議員提出議案3件を審議した。その中で条例制定議案1件は否決された。

また、一般質問には6名の議員が登壇し、村執行部の考えを質した。傍聴には17名が訪れた。



旧須釜中

旧須釜中学校の周辺エリアを、就業の「職」、居住の「住」、生涯学習等の「学」の機能を備えた「(仮称) すがまプラザ」として整備し、行政センター（須釜支所）を併設する複合型施設とする。現在は、コワーキングスペース（※）としての実証実験を行っている。

※事務所スペース、会議室、打合せスペースなどを共有しながら独立した仕事を行う場所。

令和3年度
予算審議

一般会計予算

5つの基本目標と 主要事業

1 皆で支えあう福祉の村づくり

10億3,677万円

- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業（2,765万円）
- ・新型コロナウイルスワクチン接種事業（3,067万円）

2 環境にやさしい安全・便利な村づくり

9億9,557万円

- ・河川緊急浚渫等事業（6,100万円）
- ・公共施設等適正管理事業（村道1-9号線）（3,120万円）

3 活力のある村づくり

6億5,289万円

- ・ため池緊急浚渫事業（1億6,431万円）
- ・森林再生事業（6,600万円）

4 人を育む村づくり

3億4,824万円

- ・中学生国内研修事業（1,907万円）
- ・文化講演会事業（930万円）

5 交流と協働の村づくり

3億5,809万円

- ・すがまプラザ整備・運営事業（1億9,528万円）
- ・旧須釜中学校駐車場整備事業（1,310万円）

予算審議

歳入の部

小林議員 行政区砕石負担金33万円の予算計上はなぜか。

地域整備課長 前年雑入としていたものを、項目をもうけた。

塩澤議員 たばこ税が前年比で多くなつたのは。

税務課長 たばこが値上がりしたため。

塩澤議員 法人事業税交付金が増えた理由は。

総務課長 昨年から設けられたもので、県の審査に基づくもの。

塩澤議員 へき地児童生徒援助費等補助金621万円の内容は。

教育課長 旧須釜中生徒の通学バスに対する補助金。

林議員 県有資産等所
在市町村交付金が前年度より増えている訳は。

税務課長 国、県の試算によるもの。

林議員 住宅借入金等特別税額控除特別交付金が増えて、震災復興特別交付金が減っているが影響はないか。

総務課長 国が行っている補填。震災復興特別交付金は、石川地方生活環境施設組合の負担金がなくなったため。

歳出の部

須藤議員 観光物産協会

で販売するクッキー等は、かめまんに依頼しなかつたのか。また、観光物産協会運営貸付金、予算計上した200万円の取り扱いは。



観光物産協会のサルナシサブレとサルナシプリン

産業振興課長 加工場の運営形態は、農業生産者が持ち込んで、それを補助するもの。貸付金は今後、補正で減額するか、新たに条例を作つて進めるか検討する。

小林議員 認定こども園運営事業補助金は、昨年より1200万円増えている理由は。

教育課長 子供の人数が14人減っているため。

小林議員 森林再生事業委託金6600万円はどこで、面積は。

産業振興課長 村民グラ
ンド東側、面積14ha。次
年度計画は、村民グラ
ンド西側12ha。

小林議員 住宅管理費
の実施設設計委託料275
万円の内容は。
地域整備課長 玉川団地
1号棟の外壁工事。



たまかわ団地1号棟

塩澤議員 屋内遊び場管理事業委託料267万円は、初期の目的は達成したと思うが、見直しは。
健康福祉課長 管理している空港ビルと話し合いをしたが、継続してほしいとのことで、補助金があるうちは継続する。
塩澤議員 予防接種委託料5550万円、接種場所、体制、接種する際の医療医は。
健康福祉課長 高齢者から文化体育館で、集団接種で行う。村内の医療医にお願いする。
塩澤議員 農用地利用集積助成金55万円、耕作放棄地対策費としては、少ないと思うが予定している場所、面積は。
産業振興課長 北須釜、岩法寺地区から要請、面積100a。
林議員 人工透析患者通院交通費31万円は、自家用車でも、公共交通でも良いのか、限度額は。

健康福祉課長 どちらでも良い。限度額は一ヶ月2万5000円。
林議員 住宅改修費等助成費20万円は、どの程度改修をみているのか、限度額はあるか、今まで申請は何人か。
健康福祉課長 障害のある方で、スロープ工事等。限度額は、一回20万円。5年間で2名。
石井議員 オープンイベント支援業務委託料200万円、定常イベント運営支援業務委託料90万円の内容は。
総務課長 旧須釜中学校をサテライトオフィスのなどとして運営していく。コワーキング事業のもの、毎月一回のイベント情報発信料。
石井議員 オープン支援業務委託料103万円の内容は。
総務課長 観光施設ヨッジのオープンに対し情報発信料。



広々とした認定こども園の園庭

石井議員 指定管理委託料600万円が新聞に900万円と報道されたがどういふことか。
総務課長 新聞社に予算の概要を説明したが、委託料は600万円と説明した。
石井議員 新聞に掲載されたので訂正の必要があるのでは。
総務課長 新聞社に確認した上で間違いであれば訂正してもらおう。
小林議員 令和3年度の、認定こども園の園児



建設中の森の駅「ヨッジ」※

は何名になるのか。
教育課長 206名
林議員 道の駅管理委託料250万円と、原材料費60万円の内容は。
産業振興課長 こぶしの里の駐車場、トイレ、休憩所の清掃及び、電気代等、原材料費は、加工場の試作品の材料費。

※議会だよりでは森の駅Yodgeをヨッジと表記しています。

林議員 道路維持費の
原材料費1614万円の
内容は。

地域整備課長 各地区
の行政区から要望のあつ
た、生コンクリート等。

渡邊議員 キッチンカー
等リース料990万円の
今までの使用状況は。

総務課長 3台起業支
援として実施。1台は、
ハンバーガー、1台は、
カレー、1台は、コー
ヒー。令和2年は、コロ
ナでイベントが中止とな
り、村民へのPRは少な
かったが、イベントが開
催されればPRできる。

須藤議員 こぶしの里
への補助金の総額は。

産業振興課長 こぶしの
里への補助金はない。委
託料の250万円はあ
る。



「こぶしの里」

議案審議

自転車等放置防 止条例制定

小林議員 村長の責務
で必要な施策の実施と
は。

住民課長 公共の場所
において、駐輪場を設置
して、その場所に置いて
もらうこと。



放置自転車であふれる駐輪場

大和田議員 現在の状
況と箇所、及び第11条の
設置で、どこにどれ位の
ものを設置するのか。

住民課長 川辺沖駅、
泉郷駅に駐輪場を設置し
ているが、大量の放置自
転車がある。現状、所有
権があるため、村では撤
去できない。そのため条
例を制定する。今のとこ
ろ、その他は計画してい
ない。

観光物産協会運営資金貸付条例制定

須藤議員 資金の貸付は初年度だけか。

産業振興課長 現在の事業は、補助金が後で入るため、今後新たに開発し随時、販路拡大していく。

須藤議員 村からの補助金の使い道は妥当か。検証は。

産業振興課長 補助金は職員2名分の人件費が大部分を占める。その他、事務費、広告費で協会の監査を受けている。

須藤議員 償還期間の8年は長いし、限度額も明確でないので、検討の必要があるのでは。

産業振興課長 貸付金として支出されるが、貸付金には決まりがあり、村の監査が必要になる。

小林議員 ①このような条例類似はあるか。②理事会、役員会からの要請か。③融資限度を設定すべきでは。④返済や返済不能になったら誰が責任を持つのか。⑤村長が理事に就いてもいいのか。

産業振興課長 ①家畜導入資金、奨学金制度等ある。②理事会、役員会からの要請。③予算の範囲内。④返済が滞らなくなる。⑤観光物産協会は立ち上げて3年なので任期が終われば変わる。

小林議員 販売はこぶしの里でいいのでは。営利団体になるのでは。債務不履行になったら理事が責任を持つのか。

副村長 任意団体からしっかりと強い組織にして行くためには、財政的支援が必要。今のままでは、責任は会長個人となっ

てしまうので、法人化する事で組織として責任をとれる形としたい。

小林議員 理事でも知らない方もいる。

副村長 観光物産協会からの要請で村として条例化した。村としても指導していく。

産業振興課長 加工場にも相談したが、できないため10社に当たり、その中でかめまんがやってくれることになった。販売は、こぶしの里にお願いする。

林議員 理事に村長が入っており、必要書類を村長に提出するのはおかしい。

産業振興課長 会長は一般の方なので問題ない。

大和田議員 しっかりととした取り組みが必要。今の段階での取り組みは。限度額200万円貸付期間は。

産業振興課長 令和3年度は、さるなしの六次化と、マルシェ（トラック市場）会員に呼び掛ける行。貸付金期間、最高8年で据置3年、返済5年、貸付金200万円。

林議員 村長が理事であつても考えは同じでは。

副村長 問題ない。



観光物産協会と商工会協力の村主催「光の乙字ヶ滝」

討論

◆反対意見

小林議員 観光物産協会は、もろもろの振興発展を目的とする任意の団体であり、補助金の上限で運営されるべきで、今回の条例制定が認められれば、補助金の二重の供与となり、返済債務が懸念されるため。

◆賛成意見

飯島議員 生産者、ふるさと納税者の返礼、玉川村の名産品PRのためにも必要。

資金貸付金条例

否決

公の施設の指定 管理者の指定

林議員 公募によらない選定が村の条例にあるが、継続する7つの施設は公募によらない施設と考えてよいか、新規の2つは消防施設を指定する

のか、ほかの消防屯所はしないのか。

総務課長 今回指定する7つの施設は、公募しない施設で、今回指定する2つの消防施設は、玉川村が建築し村が取得したもので、その他の村が取得した消防施設は指定した。



新しく建築された川辺分団消防屯所

令和2年度 一般会計補正予算

8,269万円減額 58億9,358万円に

地域整備課長 ①中16号線土量分析調査費減額。

②中16号線工事。

③中17号線公有財産購入費。

小林議員 立木伐採業務委託料110万円はどこで、なにを。

地域整備課長 長内団地のケヤキと桜。

小林議員 繰越明許費4億円の繰越となる理由は。

地域整備課長 事業によって違うが、県からの補助金が遅れ、事業が完了してない、業者の対応ができない、年度内の執行ができない等。

農業集落排水事業特別会計予算

小林議員 工事費1億2772万円は玉川田村線の場所か、長さは。

地域整備課長 岩法寺と中の境から駐在所まで、約1km。

上水道事業会計 予算

小林議員 水源地5カ所の一日あたりの取水量及び、工事請負費、道路整備関連配水管布設と、道路整備工事関連は、どこで、用地費200万円

の場所は。

地域整備課長 水源地の一日あたりの取水量、母畑は1200t、1300t。大谷地は1・2号

100t。3号150t。神の前100t、150t。奥撫1号2号20t。

道路整備関連配水管布設

工事は、中16号線にか

かるもの。道路整備工事

関連は、場所は特定して

いないが関連したものが

でた場合。

用地費は、四辻新田の配水池を予定している所の隣地にかかる予定地。

小林議員 農業集落排水事業特別会計繰出金5130万円減額はなぜか。

地域整備課長 台風19号の竜崎処理場の補助金が確定したため。

小林議員 ①道路新設改良費、委託料4080万円減額はなぜか。

②工事請負費4515万

は。③公有財産購入費810万円は。

玉川村議会 ■ 第1回臨時会 ■ 令和3年1月22日開催

審議議案と各議員の賛否 ○は賛成、×は反対、提は提出者、欠は欠席 須藤議長は採決に加わらないため空欄 全会一致で賛成の場合は個別の賛否は省略します。

Table with 3 columns: 議案番号, 議案名, 採決. Rows include 令和2年度一般会計補正予算(第7号), 空き家対策における不動産売買契約の締結, 給食センター新築工事請負変更契約の締結.

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。

議会を傍聴しませんか 3月定例会の傍聴人数17人(令和3年累計傍聴人数17人) 次回の定例会6月中旬を予定

人事案件

玉川村固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員に、3名の方々が全会一致で同意されました。(敬称略)



高林 浅松 (中)



須釜 勝則 (吉)



須藤ゆき子 (川辺)

人権擁護委員

任期満了に伴う人権擁護委員に、3名の方々が全会一致で適任とされました。(敬称略)



須釜 勝則 (吉)



秋山由紀子 (吉)



吉田 義之 (川辺)

第1回 臨時会 3,101万円追加 一般会計59億7,627万円

第1回臨時会は1月22日に開催され、村から提案の議案は3件で審議され、すべて原案どおり可決しました。
* 審議議案一覧は、2ページをご覧ください。

議案第1号

令和2年度玉川村一般会計補正予算

〔質疑〕

石井議員

問 北庁舎改修工事費564万円及び備品費500万円の内容。行動経過管理カメラ966万円はどんなものか。

答 備品購入費250万円、コワーキングスペース用備品購入は、7月補正予算でも出ているが、なぜ今回も出ているのか。

総務課長

答 北庁舎の和室を事務室として使用できるように改修する。

備品購入の内訳は、音声書き起こしシステム300万円、イス、机等備品に200万円。

行動経過管理カメラは村内小中学校、役場の施設等に設置する。

備品購入はコワーキングスペースに置くためのパソコン購入費。7月補正予算で購入したパソコンは、役場職員のテレワーク用に購入したものの。

林議員

問 非接触予約ホームページ作成業務委託料49万円はどういうものか。

答 コンビニ交付システム構築委託料11万円は9月議会でも2695万円で行っているが、どういうものを使うのか。

総務課長

答 コワーキングスペースのホームページを作成する委託料。

住民課長

答 11万円は、コンビニ交付の構築作業を進める中で、各自自治体を行っている回線の設定変更するためのもの。

林議員

問 非接触予約の意味と、コンビニ交付システムは村内3ヶ所あるがどこでもできるといふことか。

総務課長

答 ネットのホームページで予約すること。

住民課長

答 全国のコンビニで交付できる。

大和田議員

問 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業委託料98万円は、3月下旬より接種されるよ

うだが、順番、期間等、具体的にどのように進めるのか。

健康福祉課長

答 現時点で3月下旬から、65才以上の方の集団接種を基本に考えている。

順番は、医療従事者、高齢者、基礎疾患のある方、高齢者施設に従事されている方、60才から64才の方、これ以外の方の順番。期間は3月下旬となっているが、ワクチンの認可もおりていないので予定である。

行動経過管理カメラ 966万円



議案第2号

空き家対策における不動産売買契約の締結

石井議員

問 議案の題名の、「空き家対策における不動産売買」はおかしいのではないかと。旧乙字亭購入で良かったのでは。

副村長

答 空き家対策の一環として行っている。

林議員

問 売買仮契約書の中で、宅地386㎡となっているが、宅地となると小敷点が入ると思うが正確な面積は。

また特約の中で文章の間違いがあるが、契約できるのか。

総務課長

答 宅地面積は386.00㎡で文章の件は後に訂正する。

林議員

問 F-Xガラスの取り付け工事を行い引き渡すところがあるが、これからリフォームするのに必要か。

総務課長

答 これから時間をかけて計画していくため、小動物の侵入防止、衛生面を考えると必要。

林議員

問 根抵当権または、抵当権のどちらか。

債権額、極度額はいく

らか。また、残債はいくら残っているのか。残された残債が支払った上で抹消登記が出るといふことなのだが、銀行との打ち合わせをして確認しているか。

抵当権等抹消の確認が必要では。

総務課長

答 土地、建物の登記簿を確認したところ、抵当権等ないと認識している。

林議員

問 私水管の所有者の承諾を得る必要があるとあるが、村としては上水道を引く予定はあるか。

総務課長

答 今後の利用計画により、協議の中で検討する。

林議員

問 新たに建築工事等を行う際に、足場等が河川地に係る場合は許可を得る必要があるが使用者が変わっても必要か。

総務課長

答 外壁工事等、案件によっては河川管理者の許可が必要になる。

議案第3号

玉川村給食センター新築工事請負変更契約の締結

石井議員

問 途中で不備に気が付いたとのことだが、気が付いたのは役場側か、請負業者側か。

教育課長

答 請負工事の12月の工程会議で請負業者側からあった。

旧乙字亭購入費
1,980万円



工事費4億1,470万円に
新たに423万円追加



村政ここがききたい 6人の議員が質問

一般質問とは、議員が村長など執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明や報告を求めるものです。

住民を代表しての発言の場であることから、大きな関心と期待を持たれる大事な議員活動でもあります。

◇ 小針 竹千代

1. 東日本台風水害後の対策について
2. 令和3年度予算について
3. 玉川村農産物加工施設について

◇ 須藤 安昭

1. 宅地分譲と農場を造る事業について
2. 人口減少のリスク管理について

◇ 小林 徳清

1. 人口減少対策について
2. 国道118号線 歩道未整備について

◇ 林 芳子

1. たまかわ観光交流拠点事業、運営の今後のあり方について
2. 指定管理者制度について

◇ 石井 清勝

1. 防災集団移転及び遊水地について

◇ 飯島 三郎

1. 空き家対策について





こばりたけちよ
小針竹千代 議員

問 阿武隈川緊急治水対策が進行中で、郡山市は昨年10月に国、県に対して早く進めるよう要望しているが、村としての対応は。

答 遊水地の範囲を調査検討の段階で、検討の結果が示されたら、浸水被害の防止観点を優先し、

Q水害被害者の移転希望は
A遊水地の範囲が確定の段階で

スピード感をもって事業が推進されるよう要望する。

問 鏡石町は、水害後、成田地区被害者に対しアンケート調査を実施。その項目の中に、「仮に集団で高台移転する場所があれば移転したいですか」とある。

村としての対応は。

答 遊水地の範囲が示されたら、住民の意向を伺う調査を実施する。

問 もし、移転を希望する方がいるとしたら、旧竜崎分校跡地を分譲地として検討できるか。

答 これから詳細が決定したなら、旧竜崎分校跡地も視野に入れながら検討したい。

問 阿武隈川ニュース第4号回覧で、来月以降より説明会を予定しているところがあるが、現時点で村が分かっていることは。

答 分かった段階で説明会を開く。

Q現在の2年生の国内研修は
A令和3年度で実施



令和元年台風19号での阿武隈川堤防越水

問 令和3年度の予算の中で、特に重点施策は。

答 新型コロナウイルス感染症への対応、ワクチン接種体制整備、経済活動の回復に向けての支援事業、移住定住事業、交流人口や関係人口拡大、観光拠点の整備、公共的広場（仮称すがまプラザ）等。

Q玉川村農産物加工施設の運営は
A自立した運営を探る

問 現在の中学校2年生の国内研修の予算は令和3年度予算に計上されたか。

答 当初予算に必要な経費を計上した。

問 現在の中学校2年生の国内研修の予算は令和3年度予算に計上されたか。

答 当初予算に必要な経費を計上した。



農産物加工施設での製造品

問 休憩室もない状況にあるが改善する考えは。

答 更衣室を含む休憩室とするなど、よりよい職務体制となるよう取り組んでいく。

問 これからの運営は。

答 経営等を研究し、自立した運営を探っていく。

問 平成30年は、経費1008万円、収入67万円。令和元年1065万円、収入48万円。令和2年度1月末現在1182万円、収入67万円。

答 平成30年は、経費1008万円、収入67万円。令和元年1065万円、収入48万円。令和2年度1月末現在1182万円、収入67万円。

問 具体的な内容は。
答 「職」…コワーキングスペースの実証実験。サテライトオフィス(※)誘致事業。
 「住」…校庭を宅地分譲、公園、避難スペース。
 「学」…音楽室、家庭科室、体育館を活用しスポーツ活動、生涯学習等の展開。

Q宅地分譲と農場を
 造る計画は
 A(仮称)すがまプラザ
 構想の一環



すどうやすあき
須藤安昭 議員



(仮称) すがまプラザ (旧須釜中学校) エリア

「行政機能」…行政センターを併設した複合型施設とする。
問 令和3年度の計画は。
答 全体構想、基本計画の策定、校舎の改装工事、駐車場整備、プール取り壊し、須釜支所の移転等。
問 関連事業費は。
答 約1億5千万円(令和3年度)。

Q人口減少の
 リスク管理は
 A地方創生関連
 事業の展開

問 目標人口 5800人の算出根拠は。

答 自然動態と社会動態から推計している。
問 人口減少を抑える努力は全力で取り組まなければならないと思うが日本人口(40年後の人口)10%減、44%減、それぞれのパターンを想定すべきではないか。
答 厳しい数字であることは承知しているが、玉川村の優位性を最大限に活かしたい。
問 村民意識調査から、若い人は、進学や夢の実現のために村を出るのかなと思うが。30代から60代までコンスタントに約10%の方が村から出たいと考えている事に衝撃を受けた。なぜだろうと思う。年齢別の他に、性別、未婚、既婚、地区別、理由別などを分析したか。
答 今後、やっていきたい。
 (※) 企業本社や官庁の本庁舎から離れた所に設置されるオフィス

データ2
 できれば村外に移転したい人+是非村外に移転したい人の割合
 村民意識調査(2019年7月)

10・20代	12.9%
30代	6.3%
40代	11.6%
50代	10.5%
60代	9.9%
70代	1.1%

データ1
 玉川村人口推計(社人研)

2020年	6,468人 (100%)	12月実績 6,422人
2025年	6,144人 (△5%)	
2030年	5,819人 (△10%)	
2060年	3,641人 (△44%)	目標 5,800人



こばやし のりきよ
小林徳清 議員

Q人口減少対策は A各種施策に創意工夫し、進取果敢に取り組む

問 移住定住に対する補助、多岐にわたる子育て支援に取り組んで、功を奏し費用対効果を上げていくのは周知の事実で高く評価するが、緩やかな人口減少となっている現状に歯止めを掛ける方策は。

答 人口流出抑制や、子

育て支援事業の一層の充実を始め、仕事、住宅、教育福祉医療等各種施策に創意工夫をして取り組んでいく。

問 補助事業の補助金特集誌を先生方を含む村外就業者へ、勤務先を通じて自由に持ち帰れる配布を

答 新年度、新しいパンフレットを作成して配布したい。

問 移住定住補助金、交付要綱施行期間、再延長

答 移住者に対する補助要件を拡充する等、要件を見直し、新たに創設した補助金交付要綱で、令和7年3月31日までの施行期間とした。

問 働く場の確保に、企業誘致と雇用の働きかけ

答 工場用地に適した民有地を問合せの企業へ情報提供し、首都圏で県等

が主催する「企業立地セミナー」へ参加し、情報交換や立地情報の収集、誘致PR等に取り組んでいる。雇用の働きかけは、常に地元企業との懇談会での意見交換や、訪問の際に地元雇用を要請している。

問 村内居住者雇用割合25%は、5名以上の全事業所、全社員に対して何

答 5名以上の事業所、55社1590名、うち村内在住387名。

問 優良宅地供給を図るため、開発の支障となっている農振計画の見直し

答 現在、県と総合的に見直しの協議を行っている。住宅団地等の大型事業の一括除外は難しいとの見解が示されている。民間企業等の開発事業は、個別に判断との見解。引き続き見直しの協議を行う。

問 今後考えられる子育て支援策は何か。

答 インターネット等を活用した子育て支援、情報の提供相談の充実、SNSを活用した相談体制の構築等、子育て世代に寄り添い、コロナ禍においても必要とされるサービスを、利用しやすい環境整備につとめる。

問 期待はずれの答弁は残念。コロナ禍で大変な思いをしている子育て世代の負担軽減を図るため、早期に給食費補助実施の

答 何度にもわたる質問であり現在も検討中。

Q国道118号線、歩道末整備箇所は A片側に設置済で 現在計画に無い



国道118号線の歩道末整備箇所

問 竜崎から中地区の一部、川辺地区東側は、片側のみの歩道で長い間未整備である。交通量の多い国道には、交通弱者にとって交通の安全上必要。整備の積極的な目処の立つ要望は。

答 今年の要望に対する回答は、片側設置済で現在の所計画は無い。昨年国道118整備促進期成同盟会で、整備促進を県に要望の働きかけを行っている。今後も機会あるごとに継続的に要望していく。

問 ヨッジの2月末までの状況は。

答 進捗状況は2月末現在で約95%。

問 3月引き渡しは。

答 3月25日竣工。年度内引き渡し予定。

問 県道からの進入口を

Qたまかわ観光交流拠点事業の今後は
A森の駅ヨッジを観光交流事業の拠点とする



はやし よしこ
林 芳子 議員



工事中のヨッジ進入路

含む工事の入札から発注までの経緯は。

答 令和2年12月23日指名競争入札、同24日工事請負契約締結。

問 入札は何社で、工事価格は。

答 5社の入札。価格は48,162,400円(税込み)。

問 国の交付金を受けた事業で、5000万円を超過していたが、議会の承認は。

答 工事費は4800万円。議会の承認は不要。

問 今後の事業展開は。

答 水は近くの上水道施設より運ぶ。現在敷地内に井戸を掘り対応検討。水質検査等、今後予定。

問 たまかわ未来ファクトリー(株)との契約経過は。

答 指定管理期間は5年が基本協定。単年度毎の年度協定を令和3年4月1日締結。

問 使命は。

答 交流人口・関係人口の拡大に繋がると位置付け、村との緊密な連携を図った事業運営を行う。

問 住民が受ける価値は。

答 「訪れる人」「興味を持つ人」を増やしながら移住、定住へ繋げる。更に地域の魅力を創出し、「稼ぐ力」や「地域

価値」を高め地域の活性化の実現をしていく。

問 成功要因は

答 持続可能なまちづくり、地域活性化を目指し、人口減少に向けた定住促進等の新たな施策に取り組み、来場者による村民との交流を通して、本村に関心、興味を持つファンが増え元気な村になること。

問 旧乙字亭(仮称)複合型水辺施設への指



完成間近の森の駅ヨッジ

定管理者制度の導入は。

答 今まで村が設計、改修工事運営等を直接発注する従来型の事業や、「森の駅ヨッジ」の指定管理者制度による運営のみでなく、「PFI法」に則る、設計から改修、運営、公園の維持管理までを一括発注して、民間の資金とノウハウを活用する事業推進も選択肢の一つとして検討。



いしいきよかつ
石井清勝 議員

問 令和元年10月末、村から県知事への要望書の中に、生活再建に向けた農振農用地の活用についてがあったが、その後どうなっているか伺う。

答 農業振興整備計画の総合的な見直し協議理解

Q農振農用地見直しは
A重要案件なので調査して

問 県の方に直接伺い出来ないのか、ある方に相談したところ、県から村の産業課に回答している。農振農用地を宅地開発することは基本的には難しいのが原則、自治体

答 県の方に相談をしてきた。

問 農業振興整備計画を見直しをする時は、書類を農林事業所に提供、相談をしていたか伺う。

答 正式ではないが相談は行っている。

を求めたところ「具体的な計画が無いなかで、将来を見越した除外は、県として同意することができない」と回答があった。

問 どのような書類か、口頭相談したか伺う。

答 口頭で何回か相談している。

問 また、竜崎区よりの原作田地区の約4ヘクタールの宅地開発の要望書について、どのような相談をしたか伺う。



原作田の農地

で定めている農業振興整備計画を変更してもらえば許可もあるので、県の農林事務所に相談してもらえばと話しているが、まだ村からは連絡がないとのこと。

答 これは重要な案件なので調査して対応をしていきます。

Q右岸堤防設計は
A維持管理費と管理用道路を舗装

問 村として計画があるか。

答 調整を図りながら村として具体的な対策を検討する。

Q防災集団移転は
A遊水地計画ができてから



未整備の竜崎地内堤防



整備された鏡石町成田の堤防

問 右岸堤防設計の内容を把握しているか。

答 維持管理と管理用道路の舗装、また堤防強化工事、調査、内容等の情報提供があると思う。



飯島三郎 議員

Q空き家対策は A積極的に取り 組む

問 福島の令和3年度当初予算の中に、新たに「福島に住んで。交流・移住推進事業」や、「住んでふくしま 空き家対策総合支援事業」等が組み入れられ、移住定住空き家対策がさらに推進されることになった。次の5点について伺う。

答 実態調査の結果60棟である。空き家となる要因は、高齢化による転居、入院、死亡による相続を契機になるのが主要因。

問 空き家バンクの活用状況は。

答 空き家空地バンクには12件、今年度新規登録2件、今後の利活用が重要であり、登録件数を増加させる施策、空き家空地バンクの利活用補助事業、固定資産税の納入通知書に、PRチラシを同封し、利活用に取り組む。

問 古民家で空き家となっている建物については。

答 大規模改修については福島県耐震化、リフォーム推進協議会に空き家、古民家相談センターが設置され利用を促していく。

問 危険な空き家については。

答 特定空家等を対象に、解体にかかる補助金の交付要綱を作成し、令和3年度から施行していく。



空き家イメージ写真



空き家イメージ写真

問 福島県の事業の活用は。

答 来てふくしま住宅支援事業を活用する。事業の交付は、令和元年度に1件。これから東京23区在住、または、東京圏在住、移住者支援事業3年度新たに結婚新生活事業に取り組み、県と連携しながら、移住、定住に積極的にPRしていく。

吉区からの請願箇所の調査（3月5日）

当委員会に付託された現地調査を行い、調査後、委員会で審議し3月議会で全会一致採択された。



請願現地調査

総務産業建設常任委員会

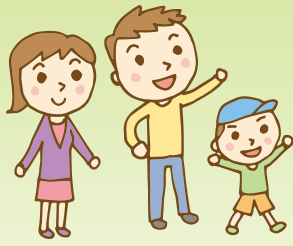
委員会活動

玉川村給食センター視察（3月12日）

4月から稼働する玉川村給食センターの施行業者から村への引渡し式が午後2時から行われた。その後、内覧会が開催され、建物内部や調理器具等を視察した。



給食センター内覧会



村民の声

Vol.17

子供たちが
安心して暮らせる村に

令和2年度
認定子ども園保護者会々長
しゅうとう ちはる
首藤 千春さん
(中)



●議会に対して

日頃より、議員の皆様方には、村民の代表として活動して頂きありがとうございます。最近ではコロナウイルスに対しての課題が大きいかと思えます。大変むずかしい課題ではありますが、小さい子供からお年寄りまで安心して暮らせる様、村民の声を村政に反映して頂き、今後も村民に寄り添った議会運営をお願いいたします。

●村に対して

子供達にとって、のびのびと成長でき、今以上に住みやすい村づくりをお願いしたいです。普段、車の移動で中々気づきませんが、村内どの地区をみても子供にとっての危険箇所は必ずあるかと思えます。

「歩道等の見直し」「子供見守り隊」等の強化に力を入れて頂き、子供達が安心して遊び、学べ、成長できる環境づくりに期待しております。

令和2年度
認定子ども園保護者会副会長
おおたけ かつや
大竹 克弥さん
(川辺)



●議会に対して

議員の皆様には、村民の代表として活動頂きありがとうございます。地域の活性化のための、住み良い村づくりのため一層の活動をお願いいたします。

●村に対して

子供を持つ親として各地域に子供たちが安心して遊べる公園を整備して欲しいです。外で体を動かすことで心も体も健やかになり、みんなのコミュニケーションの場になると思っています。

あとがき

新型コロナウイルスは、新たに変異種や変異株が発生し、今後が心配です。

議会だよりは議会活動を理解してもらうために発行しています。

難しい漢字やお役所用語・専門用語、最近カタカナ語(英語)が多いので、注釈を入れたり、やさしい日本語に置き換えています。

議会と議会だよりに対する要望や評価など、皆様からの投稿を頂けると嬉しいです。

(塩澤重男)



館山の桜